



↑ 外観パース



産業交流拠点(仮称)及び八王子合同庁舎(30)新築工事

発注者 ▶ 東京都 設計・監理 ▶ 株式会社山下設計

施工者 ▶ 関東・辻・神稲建設共同企業体

工事場所 ▶ 八王子市明神町3-596-1ほか 用途 ▶ 展示ホール、庁舎

延べ約3万㎡の大型プロジェクト 女性が活躍できる現場に

多摩地域における産業交流の中核機能を担う拠点を整備し、併せて老朽化した東京都八王子合同庁舎(都税事務所、建設事務所、林務出張所)と八王子市保健所を一体的に建て替える工事が八王子駅からほど近い場所で進んでいる。延べ床面積2万9,130㎡の大型プロジェクトで、多摩地域最大級の広さとなる約2,400㎡の展示ホールは、八王子市を中心にかつて栄えた「織物を象徴した天井デザイン」を採用する。2018年10月に着工し、鉄骨建て方を中心に作業を進める現場では、女性が活躍する職場環境づくりにも取り組んでいる。1年後、駅に近く利便性に富んだ場所に姿を現すことになる“新たなまちの拠点”を訪ねた。

周辺道路を毎週清掃

JR八王子駅、京王八王子駅に近接する現場は人や車の往来が多く、周りにはマンションや一戸建て

住宅も立ち並び、毎週金曜日には作業員が周辺道路の一斉清掃を実施し、クリアパネルを施した仮囲いとともに清潔な現場環境に努めている。

現場代理人を務める関東建設工業(株)の桐生朋弘所長は「搬出入車両や騒音の管理を徹底し、夏の暑い